

平成19年5月25日
株式会社 新生銀行
(コード番号:8303)

100名のFPへのアンケート結果を当行ウェブサイトで公開

～資産運用に関するFPの意見をお客さまに情報提供～

当行は、本日より、ファイナンシャルプランナー(以下FP)100名に対して実施したアンケート調査結果をウェブコンテンツ「マネー・運用の疑問を専門家に! FP100人アンケート」として、当行のウェブサイトにて公開いたします。

このウェブコンテンツは、株式会社オールアバウトフィナンシャルサービス(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:川田規人)と共同で、FP100名に対して実施した、市場や為替の動向など、運用に関する調査結果を基に作成しています。また同時に、当行では、お客さまにも同じ設問で調査を行っており、これら調査の集計結果のほか、調査内容に対するFPの見解やお客さまのご意見をウェブサイトで公開するものです。

第1回目となる今回は、今後の金利動向について「3年後、長期金利(10年長期国債)は3%を超えていると思いますか?」という設問ですが、今後、2週間ごとに設問を変更し、調査結果を順次公開する予定です。

当行では、このウェブコンテンツを通じて、客観的な視点を持つFPのさまざまな意見をご紹介します。お客さまの資産運用に役立てていただきたいと考えております。また、お客さまから、次回以降の設問についてのご意見をお寄せいただくことを通じて、お客さまとFPをつなぐ双方向のコミュニケーション機会を提供いたします。

当行は、お客さまの生活に豊かさと彩りを添えることを目指し、“Color your life”というブランドコンセプトを掲げ、今後とも、お客さまのニーズに合った付加価値の高い商品・サービスを提供してまいります。

詳細は別添資料をご覧ください。

以上

ウェブコンテンツ「マネー・運用の疑問を専門家に！ FP100人アンケート」のイメージ

第1回公開日程：平成19年5月25日(金)

第1回設問内容：「3年後、長期金利(10年長期国債)は3%を超えていると思いますか？」

銀行コード:0397 ▶支店番号・支店名一覧 ▶電話でのお問い合わせ ▶ENGLISH ▶採用情報

新生銀行

個人のお客さまへ 法人のお客さまへ 中小企業のお客さまへ 新生銀行について 投資家の皆さまへ

インターネットバンキング 新生パワーダイレクト ▶お取引はこちらから ▶口座開設はこちらから

はじめての資産運用

マネー・運用の疑問を専門家に！
FP100人アンケート

最新号 ▶現在募集中のアンケート

こんにちは。本コンテンツの総括コメントを担当するFPの平下です。よろしくお願ひします。本企画は、専門家であるFP100人と読者の方々にマネーやマーケットに関する質問を投げかけて、その見解の違いや目のつけどころをご紹介する企画です。皆さんもFPや読者の方々の意見を参考にしてみてくださいはいかがでしょうか。

▼平下FPのまとめ

Q 例えば3年後、長期金利(10年長期国債)は3%を超えていると思いますか？

国内の短期金利については、2006年7月、2007年2月と2回にわたって日銀の利上げ(各+0.25%)がありました。長期金利はこれに伴う上昇の気配がありません。さて、今後の金利動向をあなたはどのように考えますか？

3.0%
2.5%
2.0%
1.5%
1.0%
0.5%
0.0%

短期金利:無担保コールレート
長期金利:長期国債(10年)新発債流通利回り

データ:2001年1月~2007年2月
出所:日本銀行ホームページ

01年 02年 03年 04年 05年 06年 07年

A 回答期間:2007年5月7日~2007年5月11日

約8割のFPが、3年後の長期金利は3%を下回っていると予想。

FPの答え
YES 21% NO 79%

▼FPからのコメントを見る

長期金利が3%を上回ると予想している読者はFPよりやや多かった。

読者の答え
YES 33% NO 67%

▼読者からのコメントを見る

FPからのコメント 各「ProFile」ボタンをクリックするとAll Aboutサイトのプロフィールをごらんいただけます。

相澤学FP 回答 YES Profile 詳細

今後3年間程は、ある程度の油はあるものの景気拡大が続き、企業業績や個人消費もこれにともなって伸びていくと思われます。先月から銀行貸出金利が0.25%上がりましたが、これに動揺するような企業業績ではなく、設備投資や事業拡大に意欲的でキャッシュフローも良好、経営者も心理的には上向きでこれからという企業も多く見受けられます。今後は人件費の高騰を補うための物価上昇が必要で、インフレ傾向はより鮮明になっていくのではないのでしょうか。このため、金利についても並行して上昇していくと思われます。

Shinsei HEALTH MANAGEMENT

1億円以上のご運用はこちら

新卒・キャリア採用情報